

太子町カルタ読み上げ文公募結果

頭文字	読み上げ文	キーワード
あ	飛鳥川 渡し六銭 六枚橋	六枚橋
い	今もなお 泥掛地藏 見守って	泥掛地藏
う	うぐいすの さえずり聞こえる 孝徳陵	孝徳天皇
え	叡福寺 太子眠る 磯長廟	叡福寺
お	小野妹子 隋へ渡った 遣隋使	小野妹子
か	かなたから 鶴が降り立つ 屯鶴峯	屯鶴峯
き	救世主 山田に伝わる 弥十郎	伊達弥十郎
く	楠が 抜きんでている 鎌田邸	鎌田邸
け	傾斜地の 太子のめぐみ あまいみかん	みかん
こ	五右衛門も ここに腰掛け ひとやすみ	五右衛門石
さ	サヌカイト たたくと音が カンカンカン	サヌカイト
し	磯長廟 眠る偉人は 聖徳太子	聖徳太子
す	推古陵 眠る女(ひと)は 最初の女帝	推古天皇
せ	静寂の 万葉の森 岩屋跡	岩屋跡
そ	そびえたつ 十三重の塔 鹿谷寺	鹿谷寺
た	竹内 最古の官道 日本遺産	竹内街道
ち	力石 われこそ一番 力持ち	力石
つ	続いている 灯路祭りの ひかりみち	灯路祭り
て	手作りの 店舗が並ぶ 聖徳市	聖徳市
と	峠越え 一服休憩 道の駅	道の駅
な	なつまつり 舟だんじりが 町を行(ゆ)く	だんじり
に	二上山 しばし歩けば 古代池	古代池
ぬ	ぬくもるわあ 太子温泉 ええ湯やな～	太子温泉
ね	願いかけ 灯すとうろう 聖燈会	聖燈会
の	のびのびと 町歌体操 一・二・三	町歌

頭文字	読み上げ文	キーワード
は	春過ぎて ホタルが舞いとぶ 季節かな	ホタル
ひ	びんたつと 読んだら間違い 敏達さん	敏達天皇
ふ	二子塚 子どものころの 秘密基地	二子塚
へ	弁天池 青龍が棲む 言い伝え	弁天池
ほ	北海道 稲作伝えた パイオニア	中山久蔵
ま	まちななか 青く輝く 回転灯	青パト
み	実る秋 ぶどうの粒は 宝石に	ぶどう
む	向かいから 太子を見守る 西方院	西方院
め	目をつぶり 古墳の森に 昔をおもう	古墳
も	餅屋橋 餅をもらって 伊勢参り	餅屋橋
や	優しさに あふれる君は たいしくん	たいしくん
ゆ	夕ぐれの 寺のいらかの 美しき	その他
よ	用明さん 子らの声にぎやか 淋しくはなし	用明天皇
ら	らんらんと ふれあいTAISHIに でかけよう	ふれあいTAISHI
り	林光寺 年越し知らせる 除夜の鐘	林光寺
る	類似した 角屋の馬は 客寄せに	角屋の馬
れ	歴代の 天皇たちが 道を行く	時代行列
ろ	ロマンのせ 阪奈を一望 二上山	二上山
わ	和をもって 貴しとなす 太子町	太子町